

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師	
英会話 I			木村 達也	
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	単位数（時間数）
必修	実習	国際情報ビジネス科	1	1単位（45時間）
担当講師の経歴又は実務経験				
米国大学卒業後、大手広告代理店にて外資系企業を担当。その後、大手航空会社米国支社で宣伝・広報業務に従事。独立後、国際会議、イベント業務のサポート。大手企業の英語講座などで活躍。現在、日本グロービッシュ研究所公認講師として幅広く活躍中。				
授業概要				
会話を中心とした実践的な英語教育で、実際の就職先での業務を想定した英単語を使い英会話をマスターする。				
学習到達目標				
国際ビジネスにおけるコミュニケーション・ツールとしての実践的な英語力の基礎を学ぶ。				
テキスト及び教材				
たったの72パターンでこんなに話せる 明日香出版社				
授業内容				
回	テーマ		内 容	
1	前期のレビュー 1	前期のレビュー 1		
2	前期のレビュー 2	前期のレビュー 2		
3	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 1）	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 1）		
4	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 2）	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 2）		
5	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 3）	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 3）		
6	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 4）	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 4）		
7	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 5）	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 5）		
8	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 6）	基本英会話（パラフレーズ/言い換え 6）		
9	応用英会話（自分を伝える）	応用英会話（自分を伝える）		
10	応用英会話（自分の国を伝える）	応用英会話（自分の国を伝える）		
11	応用英会話（日本を伝える）	応用英会話（日本を伝える）		
12	応用英会話（自分の夢を伝える）	応用英会話（自分の夢を伝える）		
13	応用英会話（ロール・プレイング 日常生活）	応用英会話（ロール・プレイング 日常生活）		
14	応用英会話（ロール・プレイング ビジネス）	応用英会話（ロール・プレイング ビジネス）		
15	応用英会話（ディスカッション）	応用英会話（ディスカッション）		
16	応用英会話（プレゼンテーション）	応用英会話（プレゼンテーション）		

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名		担当講師
英会話 I		木村 達也
成績評価の方法及び基準		
ロールプレイング、プレゼンテーション、ディスカッションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。		
評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している